

北海道インフラマネジメント

公開講座

日時 平成30年2月21日(水) 10:30～16:30

会場 北海道大学工学部 オープンホール

Program

第1講

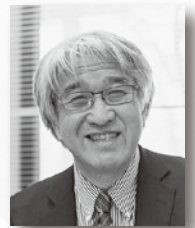
10:30
～
11:20

テーマ

インフラマネジメント概論

老朽化する社会インフラに対するSIPの「インフラ維持管理・更新・マネジメント」等について紹介するとともに、北海道におけるインフラ老朽化等に関する現状と課題、取り組みの方向性・あり方等について概論を述べる。

講師：高松 泰
北海道大学客員教授



第2講

11:30
～
12:20

テーマ

舗装

舗装は、インフラの中で人々が直接利用する唯一の施設であり、くらしや経済に大きな影響を及ぼすが、近年では維持管理費の削減により北海道内では舗装の劣化が著しい。予防保全を目的とした舗装の点検・診断技術について紹介するとともに、北海道における舗装の重要性について考える。

講師：亀山 修一
北海道科学大学教授



第3講

13:30
～
14:20

テーマ

橋梁

橋梁・構造物の維持管理においては、点検、診断、対策の手順を効率的かつ確実に行っていくことが重要である。点検と診断に用いられる技術の研究開発を紹介するとともに、両者の効率的な連携について現在行われている議論を紹介したい。

講師：松本 高志
北海道大学教授



第4講

14:30
～
15:20

テーマ

インフラマネジメントとサステナビリティ

既存構造物の維持管理においては、現状の性能を把握・評価し、その将来の変化を予測した上でいくつかの選択肢（シナリオ）の中から最善と考えられるものを選択することになる。そのプロセスと、選択指標としてのサステナビリティ指標について解説する。

講師：横田 弘
北海道大学教授



第5講

15:30
～
16:30

テーマ

公共施設管理に係わる諸問題

公共施設の整備や管理を巡る状況は激変している。マネジメントと管理は何が異なるのか？ 公共施設管理にマネジメント思想が求められるようになった背景について述べ、それに立ち向かう上で必要となる種々の課題について解説する。

講師：高野 伸栄
北海道大学教授



【主催】北海道大学大学院工学研究院、公共政策大学院

〈事務局〉北海道大学公共政策大学院院長室 Tel/Fax: 011-706-4723 E-mail: office@hops.hokudai.ac.jp

【後援】一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 北海道支部、一般社団法人 北海道建設業協会